

はじめに

すべては、PM10:00の編集会議での何気ない会話から始まった。国立競技場が解体される前の東京・千駄ヶ谷、本社7階会議室にて。

編集部員 M 「『メガネ男子』や『佐川男子』、『書店男子』の本が話題ですね」

編集部員 T 「でも、本当にかっこいいのって、職人じゃないかなって思うんですよね」

編集部員 M 「なんで？」

編集部員 T 「自分の腕ひとつで汗かいて働いてかっこよくないですか？」

編集部員 M 「たしかに、最近のなよなよした男にはない魅力があるよね」

編集部員 T 「社長どうですかね？」

社長 「いいんじゃない？お前らでそういう本つくれば。そのかわり売れよ」

こうして企画がスタートし、様々な建設現場に行ったところ、やっぱり汗をかいて働く職人はかっこよかった。2020年の東京オリンピックに向けてこれからも続々と職人が集まってくる。

そして、本書の取材を進めていくうちに作業服の企画・製造・販売を手がける株式会社寅彦に出会った。寅彦は作業服のNo.1メーカーで、職人が増えないといけないし、職人を応援したいということで、本書を全面プロデュースしていただくことになったのだった。われわれに心強い味方ができたというわけだ！



日本の経済と社会の発展に貢献してきた建設業界だが、現在は建設投資額、建設業従事者数ともにピークだった90年代に比べるとそれぞれ7割と6割ほどに減少している。それでも2011年度以降は東日本大震災の復興需要で3年連続で増加に転じている。

しかし、それにより職人が被災地に集中したこともあり、全国の建築現場では深刻な職人不足に陥っている。特に次世代を担う若い職人を育てていかないと、将来は業界全体がまずいことになるかと取材先の社長さん皆が口をそろえて言う。

本書『かっこいいぞ！職人本』では、建設業界で働く職人やその仕事を紹介している。職人の仕事のおもしろさや職人のかっこよさをひとりでも多くの人に知ってもらいたい。そして「オレも職人になりたい」「ワタシの彼氏も職人にさせたい」なんて思ってもらえたらサイコーだ！

2015年9月吉日

『かっこいいぞ！職人本』製作委員会

Contents

2 私の選んだ男たち

34 職人図鑑

鳶／造園／舗装／大工／型枠／切断穿孔／コンクリート圧送
クレーン運転士／鉄筋／ガス圧接／タイル・レンガ・建築ブロック
石工／左官／建築板金／外装／内装／瓦葺き／防水・シーリング
金属製建具／電気工／空調・ダクト／給排水／墨出し／はつり
解体／鍛冶

154 左官職人体験

158 建設業界にまつわる16のコト

161 働くをもっと楽しく!ニッポン寅売化計画
TORAICHI STYLE PROJECT 10

173 KenKen ロングインタビュー! 寅売のある日常

180 寅売ヒストリーツアー
寅売はここで生まれる／代表インタビュー／もっと知りたい!寅売のこと

Column

- 54 1. 職人と昼メシ
- 72 2. 職人とタバコ
- 90 3. 職人と安全標語
- 108 4. 職人と車
- 126 5. 職人と家づくり
- 144 6. 職人と夢